

社協だより

福祉とさちょう

NO. 113

令和5年4月発刊



第6次地域福祉活動計画の取り組みの一環として、旧相川農協店舗前のシャッターにみんなで絵を描くイベントを3月25日に行いました。当日は、高知中・高等学校美術部の協力のもと、二本杉子ども会の子どもたちをはじめ保護者・地域の方々など多くの参加があり、和やかに絵を描くことができました。

社会福祉法人 土佐町社会福祉協議会

〒781-3401

土佐町土居 206 保健福祉センター内

電話 82-1067 82-1069 (FAX)

メールアドレス tosasameura@shirt.ocn.ne.jp

ホームページ <https://www.tosa-shakyo.or.jp>





会長 山下秀雄

新年度のご挨拶

4月を迎え、新たな年度を迎えました。

皆様には、土佐町社会福祉協議会に対しまして、ご支援、ご鞭撻を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス第8波の感染拡大を受け、高知県でも感染拡大を防ぐ「警戒強化」の対策がとられました。今回は、インフルエンザとの同時流行も心配されましたが、ワクチン接種の効果もあってか、県内新規感染者数は100人足らずで推移しています。

また、5月8日には、新型コロナウイルス感染症が季節性インフルエンザと同じ「5類」に移行するなど、コロナ対応も新たな局面を迎えようとしています。ただし、これまで通り密集場所・密接場面・密閉空間の三密を避け、検温、必要な場所でのマスクの着用、手洗い、手指消毒用アルコールによる消毒の励行など、感染予防対策は継続して実施していく事が肝要です。特に、重症化リスクの高い高齢者の皆さんには十分配慮していただければならないと考えます。

高知県が実施した、50世帯未満の県内小規模集落の実態調査報告で、「10年後の集落活動を維持できない」と回答したのが、2011年では27%。2021年には39%と増加。高齢化や担い手不足で、集落の維持が困難になっている実情が明らかとなっています。

一方、「集落にこれからも住み続けたいか」の問いには68%が住み続けたいとの回答でした。この調査を踏まえ、県は中山間地対策として「集落活動センター」を制度化、小さな拠点づくりを推進しました。その結果、県下65カ所の活動が誕生し、土佐町でも石原・松ヶ丘・森・地藏寺地域の活動に広がっています。

昨年10月には「高知家の一人ひとりが住み慣れた地域で、健やかで心豊かに安心して暮し続けられることができるよう」と人と人、人と社会が相互につながり、支え合う地域共生社会実現に向けた高知家推進宣言が採択されました。

社会福祉協議会でも、第6次土佐町地域福祉活動計画の実践の最中にあります。町内旧小学校区10地区の活動計画には、役場地域担当職員、社協職員が力を合わせて、元気に持続可能な地域づくりに取り組んで参ります。合せて個々の福祉課題についても、土佐町をはじめとする各関係機関と連携を図りながら、

「やっぱりここにおいてよかったねえ」と言える福祉の町づくりを目指して、役職員一同頑張っております。

後になりましたが本年2月、生命保険協会高知県協会より、福祉巡回車の贈呈を頂きました。県下生命保険会社17社の職員・代理店等約2000名の皆さんの貴重な浄財によるもの、福祉活動に有効に活用させていただきますと共に、深く感謝申し上げます。



❀ 本年度基本目標と職員体制 ❀

私たちは「やっぱりここにおいてよかったねえ」と言える福祉のまちづくりを使命として、各部で目標を持って取り組みをすすめています。

❀ 法人運営部 ～住民から信頼される社協に～

私達は、地域福祉を推進する団体として、常に地域に根ざした活動を展開してきました。福祉の現場でもロボットやIT化が急速に進んでいますが、一人ひとりの不安や戸惑いに寄り添う事は困難です。今後社協の役割は幅広くなり、個別支援への対応も益々増加することが予想されます。本年度は、第2期社協強化・地域支援計画の推進をはじめ、第6次地域福祉活動計画並びに防災等の各諸計画の着実な推進をめざします。そのためにまず、職員の資質向上を図る事とあわせて、業務の効率化を進めなければなりません。私たちは、これまで築いてきた住民の皆様との繋がりやネットワークを生かし、社協の役割を伝えながら、住民の皆様から信頼される社協づくりをすすめていきます。

にしむら まゆみ
❀ 西村真由美

事務局長

やまさき あつのり
❀ 山崎敦憲

事務局次長

つつい ゆみ
❀ 筒井由美

法人運営主任

(パート) 事務員 ❀ 矢野ゆかり



❀ 在宅福祉部 ～その人らしい自立した暮らしの実現～

高知県は、高知家の一人ひとりが住み慣れた地域で、健やかで心豊かに安心して暮らし続けられる事ができるよう、人と人、人と社会が相互につながり、支え合う「地域共生社会」の実現に向けた、高知家推進を宣言しました。生活困窮者自立支援・訪問介護・障害者相談・日常生活自立支援等各事業では、住み慣れた家で、その人らしく暮らせるよう、高齢者のみでなく、若者世代や子ども達の個々の多様化した生活課題への支援に向け、支援できる体制づくりが重要であり、地域包括支援センターや健康福祉課、教育委員会等と連携を強化していきます。

くろいわ みほ
★ 黒岩美保

在宅福祉主任

こんどう ひとし
★ 近藤仁司

(嘱託) 相談支援員

つつい かよ
★ 筒井賀代

サービス提供責任者

うえた えり
★ 上田絵里

(嘱託) 訪問介護員

(パート) 訪問介護員

ふじはら さえ
★ 藤原佐枝

なかまち まき
★ 中町麻紀

かわむらみ やえ
★ 川村宮恵



❀ 町(土佐町地域包括支援センター)へ出向

ののみや あすか
★ 野々宮明日香

❀ 地域福祉部 ～住民・行政と一体となった地域福祉の推進～

私達は、行政の地域担当職員と共に、支え合いの基盤である旧小学校区の繋がり作りを進め、コミュニティの再生に取り組んでいます。地域づくりを始め、地域における支え合い・助け合い活動を醸成させていく為には、学校のみならず、地域における福祉教育の推進が大切だと考えます。

あったかふれあいセンターは、住民の相互扶助の拠点として、今後は「地域共生社会、重層的支援体制づくり」による制度の隙間で苦しむ方々を、早期発見、早期対応ができるよう取り組みを進めていきます。

また、第6次地域福祉活動計画では、地域支援の在り方を検討し、社協職員の地域担当制を機能させると共に、行政地域担当職員と共に地域活動の促進、参画していける推進体制づくりを強化していきます。

うえた だい
♥ 上田大

地域福祉主任

わだ さとこ
♥ 和田郷子

地域福祉副主任

みやもと みのり
♥ 宮本美紀

コミュニティ・ソーシャル・カー

(パート) あったか地域サポーター

かわた みよこ
♥ 川田美代子

しもかわ きょうこ
♥ 下川恭子

に い だ ひろこ
♥ 仁井田弘子

もりかわ ゆき
♥ 森川由紀

いながき ゆみ
♥ 稲垣由美

かわむら ふさこ
♥ 川村房子

そが べ ち えこ
♥ 曽我部千恵子

わだ じゅん いち
♥ 和田純一





令和5年度予算

【予 算】

単位：千円

事業名		予算額
法人運営事業	福祉のまちづくりを推進するために、理事会や評議員会を中心に社協運営の充実をはかります	71,121
- 法人運営事業 - ボランティアセンター事業 - 福祉基金運営事業 - 小口生活福祉資金貸付事業		54,600 310 15,711 500
共同募金配分金	共同募金の配分金を活用し地域の見守り活動やボランティア活動の啓発を実施しています	620
- 老人福祉活動事業 - 福祉育成・援助活動事業		500 120
受託事業	県・町より事業を受託し、住み慣れた地域で健康に安心して暮らせるよう各事業を実施しています	25,622
- 日常生活自立支援事業 - 生活困窮者自立支援事業 - あったかふれあいセンター事業 - 一般介護予防普及啓発事業 - 認知症総合支援事業 - あったかふれあいセンター機能強化・拠点支援事業 - 生活支援体制整備事業		452 4,000 10,000 2,758 786 4,480 3,146
訪問介護事業	介護保険に基づき訪問介護事業を行います	8,979
障害福祉事業	障害者総合支援法に基づき、訪問介護サービスや相談事業を行います	5,306
- 相談支援事業 - 障害福祉サービス事業		4,146 1,160
合 計		111,648



～親子でSDGsについて学びました～



～小学校 車いす体験～
マットの段差を使って、操作しています



～中学校 高齢者疑似体験～
手袋とメガネをかけて本読みに挑戦

見守り訪問ふれあい便

令和4年度より新しくスタートした「見守り訪問ふれあい便」。民生委員さんやボランティアさんと一緒に、定期的な見守り訪問をしています。いろんな人がつながり、支え合っの地域づくりを目指しています。

協力機関 民生委員児童委員協議会
地域ボランティア・団体
対象者 85歳以上独居高齢者（原則）
その他見守りが必要と思われる方
実施日 月2回（水曜日）

令和5年度日程表



月 日	協 力	民生委員	ボランティア
令和5年	4月	12日	26日
	5月	10日	24日
	6月	14日	28日
	7月	12日	26日
	8月	9日	23日
	9月	13日	27日
	10月	11日	25日
	11月	8日	22日
	12月	6日	20日
令和6年	1月	10日	24日
	2月	14日	28日
	3月	13日	27日

ボランティア募集中

頻 度：月1～2回程度（水曜日）
活動時間：9：30頃～1時間程度
活動内容：対象者宅への見守り訪問



なにになる？



お父さんと一緒に
ユズの仕事

ながの えいと
長野恵弦さん



警察官

わだ こてつ
和田虎哲さん



お父さんとおじいちゃんと
西岡建設で働く

にしおか まひろ
西岡真裕さん



警察官（白バイ）

たお かばく
田岡麦さん



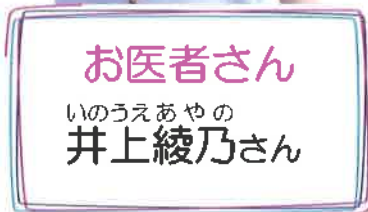
発明家

おかばやし そら
岡林空良さん



ポケモントレーナー

つついだん
筒井暖さん



お医者さん

いのうえ あやの
井上綾乃さん



自衛官になって
人を助けたい

かわむらはる た
川村陽太さん



美容師

はまだ かのん
濱田奏音さん



病院の案内係

ふじはら ほの か
藤原帆乃加さん

卒園 おめでとう!!

おおきくなったら



ポケモンレーナー

こんどうふうと
近藤笑羽さん



漁 師

さわだそうすけ
澤田蒼佑さん



発 明 家

にいやまさゆき
新谷真幸さん



サーティーワンで
働く

わた
和田ことねさん



漁 師

しきじこうたろう
式地晃太郎さん



お母さんと一緒に
役場で働く

いしかわ
石川すみれさん



ペットショップで
ネコの毛をカットする

やました
山下というろさん



おにぎり屋さん

にしむらひかる
西村 光さん



ケーキ屋さん

たむら
田村このみさん



水族館の飼育員

もりおからん
森岡藍さん



イオンで化粧品を売る

いけざわらん
池沢藍さん

赤い羽根 共同募金



毎年恒例の共同募金活動では、皆様のご理解ご協力に厚く御礼申し上げます。
皆様からお寄せいただいた令和4年度の募金総額は、981,539円で、全額県共同募金会へ送金いたしました。寄附金の一部は令和5年度の配分金として土佐町の福祉活動費として戻ってきます。配分金は、見守り訪問活動の経費やボランティア活動支援費として活用いたします。ご寄附いただきました下記の方々に感謝申し上げ、今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます。

土佐町共同募金委員会 会長 和田守也



募金内訳

【 令和5年3月31日現在 】



戸別募金

募金総額 663,350円

高齢者への配食サービス



訪ねてくれるのを待っています

高齢者サロン



生活にはりかでき
健康になりました

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| ・黒丸地区 様 | ・峯石原地区 様 | ・西石原地区 様 |
| ・東石原地区 様 | ・上地藏寺地区 様 | ・中地藏寺地区 様 |
| ・下地藏寺地区 様 | ・立割地区 様 | ・平石地区 様 |
| ・栗木地区 様 | ・五区地区 様 | ・中央地区 様 |
| ・駒野地区 様 | ・相川地区 様 | ・高須地区 様 |
| ・白石地区 様 | ・上ノ土居地区 様 | ・中村地区 様 |
| ・大谷地区 様 | ・南境地区 様 | ・東境地区 様 |
| ・北境地区 様 | ・中和田地区 様 | ・西和田地区 様 |
| ・南泉地区 様 | ・宮古野地区 様 | ・溜井地区 様 |
| ・伊勢川地区 様 | ・上野地区 様 | ・田井地区 様 |
| ・三島地区 様 | ・中島地区 様 | ・樺地区 様 |
| ・大洲地区 様 | ・古味地区 様 | ・柚ノ木地区 様 |
| ・上野上地区 様 | | |



法人募金

募金総額 263,000円

- | | | |
|-----------|----------|--------------|
| ・川田石油（有）様 | ・早明浦病院 様 | ・田井医院 様 |
| ・中江産業（株）様 | ・パルテ岩崎 様 | ・和田電気商会 様 |
| ・さめうら荘 様 | ・（株）末広 様 | ・（有）和田スタジオ 様 |



- ・西川歯科診療所 様
- ・(株)なかまち 様
- ・(有)筒井工務店 様
- ・土佐町森林組合 様
- ・(有)くるまや 様
- ・(株)れいほく未来 様
- ・(有)川田建設 様
- ・トップ農機商会(有) 様
- ・(有)嶺北観光自動車 様
- ・(有)嶺北ホンダ販売 様
- ・エディオンさめうら店 様
- ・沖田建材店 様
- ・(株)高橋本店 様
- ・(株)ヤセック高知 様
- ・(有)近藤石材店 様
- ・吉野林材(有) 様
- ・本山運送(株) 様
- ・(有)西岡建設 様
- ・明治建設(有) 様
- ・(有)嶺北衛生 様
- ・土佐酒造(株) 様
- ・土佐地区商工会 様
- ・(有)早明浦建設 様
- ・嶺北興産(株) 様
- ・泉商事(有) 様
- ・(株)光陽 様
- ・土佐町酪農業協同組合 様
- ・土佐さめうら観光協会 様
- ・(株)ダイレック高知工場 様
- ・れいほくの里どんぐり 様



学校募金

募金総額 24,187円

- ・ 土佐町小学校 様
- ・ 土佐町中学校 様



職域募金

募金総額 29,110円

- ・ 土佐町役場職員 様
- ・ 土佐町社協役職員 様



その他

募金総額 1,892円

(順不同)

あなたの募金は、あなたの町へ。

共同募金配分要望を公募！

土佐町共同募金委員会では、令和5年度赤い羽根共同募金の配分要望の受付を致します。
この公募は、配分金を有効に使うために受配団体等の要望内容を的確に把握し、皆様からの善意である大切な募金を適正に配分するためのものです。なお、配分については土佐町共同募金委員会審査委員会で審議され決定します。

- ☆ 配分の範囲 ○民間の社会福祉事業・更生保護事業その他社会福祉を目的とする事業を営業者



- 先駆的、開拓的な福祉活動を行う民間非営利団体（NPO）、ボランティア団体

- その他社会福祉のため必要と認められる事業を行う団体

- ☆ 受付期間 令和5年4月1日から5月10日まで

- ☆ 申請先 土佐町共同募金委員会

〒781-3401 土佐町土居206 土佐町社会福祉協議会内
電話 0887-82-1067 82-1069 (FAX兼用)

ふくしの仕事

ヘルパー編

介護保険や障害福祉サービスの現場で、毎日“生き生き”と仕事をしている人達を紹介していきます。

今回は訪問介護の現場から♡

訪問介護の担い手は

『ホームヘルパーさん』

土佐町の訪問介護事業所は、「さめうらヘルパーステーション」と「土佐町指定訪問介護事業所」の2か所です。

さめうらヘルパーステーションは3人、社協は5人体制で、ご自宅でのサービスを実施しています。皆さんからお話を伺いました。

★ヘルパーの仕事っておもしろいよ♡

訪問には、ほぼ一人で行く事になりますが、皆（チーム）で支援の方法など話し合っただけから一人じゃないんです。自分のペースでできるし、今までに行った事がない地域や場所に行けて、利用者がヘルパーを待っていてくれます。訪問する事で、元気になってくれたり、部屋の中がきれいになっていくと嬉しくなります。

利用者様に合ったサービス提供の為、知恵を絞ります。受け入れてもらえるよう提案する過程も面白いし、達成感を味わえます。

とてもやりがいのある仕事です。訪問し、支援をし、一日が終わると「仕事をしたあ！」という達成感を味わえます。

★こんな嬉しい♡楽しい♡事があります

訪問した時、覚えていてくれて笑顔で迎えてくれると、とても嬉しいです。利用者様と話が弾み、懐かしい昔話を嬉しそうに話して下さると、聞いている私たちも楽しいんです。

私たちの知らない事や、料理の仕方も教えてもらって、参考にさせていただいています。

「この前の煮物、おいしかったよ」とか「いつもきれいにしてくれてありがとう」と、利用者様やそのご家族から、ねぎらいや感謝の言葉をいただく、やる気がみなぎってきます。

利用者様を理解し、その人に合った会話やサービスができるようになると嬉しいし、楽しくなりますよ。「来てくれてよかった」といってくれる方がいます。人から必要とされる事が、私たちのモチベーションUPにもつながっています。

★ちょっとしんどい♡かなしい♡できごと

利用者様のご自宅で、1対1でのサービス提供なので、信頼を得ていく事を心掛けています。限られた時間内でのサービス提供なので、バタバタしてしまう事もあります。調理が苦手なヘルパーもいますが、頑張っていますよ。

ヘルパーには、制度上できないサービスもあるんです。利用者様の「やってほしい」に沿えない事もあります。その事を理解いただけない時は、悲しいです。提供時間に訪問したらお留守の時は、ガッカリです。

一生懸命に伝えようとしている、利用者様の想いをどうしても理解してあげられない時には、本当に悲しい気持ちになります。

私たちは、できる限りの想いで利用者様の在宅生活を支援していますが、訪問が続かなかったり、入院や入所で訪問が終了することは悲しいです。また、訃報を聞いた時には心が痛みます。

★これからを担う人達に期待すること

福祉業界は、事業所の存続にも影響する程、人材不足といわれていますが、ぜひ、若い人たちにも、介護を経験してほしいと思います。色んな年代の人がヘルパーの仕事に興味を持って、関わってもらいたいです。人との付き合い方の勉強にもなるし、地域とのつながりや、どう関わって行くかなどを知っていれば安心ですよ。

いつも笑顔で接する事。各々の性格を理解して、人生の先輩として尊敬していく事が大切です。

他人の人生に関わるという事は、とてもすごい事だと思います。自分らしいやり方をぜひ見つけて欲しいです。

“ホームヘルパーさん”をしませんか？

ホームヘルパーは、初任者研修か現任者研修を修了した方、又は、介護福祉士（国家資格）の資格が必要です。

でも、「ヘルパーの仕事に興味がある」「これからの在宅生活を支えていきたい！」と感じた方は、資格が無くても、社協では資格を取る為の支援もあります。ぜひ事業所にお問合せください。

フードドライブ

にご協力ください



フードドライブとは、家庭で食べきれない食品や食べられるのに廃棄対象になった食品などを地域住民や企業等から寄附していただき、生活に困っている方などを支える活動の一つです。

社協では、ご寄附いただいた食品を必要な方にお届けするコーディネートを行っています。

「もったいない」から「ありがとう」へ。フードドライブへのご理解とご協力をお願いします。

食品提供の際のお願い

●保存可能な食品のご寄附をお願いします

例えば・・・

- ・レトルト食品 ・缶詰類 ・調味料
- ・インスタント食品 ・備蓄食品
- ・乾物（ふりかけ、お茶漬け、海苔等）
- ・飲料（お茶、ジュース等）

●未開封のものをお願いします

●賞味期限が概ね1か月以上あるものをお願いします



ご提供いただける方は
嶺北観光自動車様「待合室」
もしくは土佐町社協まで
お届けください



表紙の紹介

旧相川農協のシャッターに絵を描こう

3年前の地域福祉活動計画推進懇談会にて出されたアイデアが実現しました。

ボランティアグループ「相川ららら」の主催で“相川らしいデザイン”を募集。コロナ禍で取り組みが停滞していましたが、教育委員会や役場地域担当の方とのコラボで、高知中・高美術部の方達ともつながることができ、具体的に計画が進みだしました。

3月25日には、地域の方に呼びかけ一緒にペイントをしました。3月24日～27日にかけて高知中高美術部の皆さんは合宿をして、シャッターペイントを仕上げてくださいました。

地域の方々と学生、そして役場・教育委員会・社協が協力して出来上がった素晴らしいシャッターペイント。

是非ご覧になってください。



高知中・高等学校美術部のみなさん
ありがとうございました！

杜協への福祉のご寄附

自：R4. 11. 1

至：R5. 3. 31

地区名	氏名	金額	備考
上野	高橋 康子様	100,000	香典返し
高知市	中澤 睦夫様	50,000	香典返し
上ノ土居	黒岩 光平様	100,000	香典返し
伊勢川	澤田 誠一郎様	50,000	事業資金
	匿名様	50,000	事業資金
上地藏寺	田岡 政秀様	米30kg	
上野	佐賀 野政治様	200,000	香典返し
中島	筒井 君子様	100,000	事業資金
	匿名様	100,000	香典返し
上野	石川 正彦様	10,000	事業資金
	匿名様	11,929	事業資金
田井	山中 恵美子様	100,000	香典返し

以上の方々からあたたかいご寄附をいただきました。ありがとうございました。



日本赤十字社 土佐町分区 5月は赤十字会員増強運動月間です

～赤十字活動資金へのご協力をお願いいたします～

日本赤十字社高知県支部は「災害からいのちを守る赤十字」として、災害発生時の医療救護活動や救援物資の配布、平時には南海トラフ地震や豪雨災害等に備えた訓練や命を救う救急法等の普及、赤十字ボランティア及び次代を担う子どもたちの育成、また海外で困難な生活を強いられている方々への救援活動などを続けています。

これらの人道的活動は、国や県からの公的資金によらず皆様からお寄せいただく活動資金によって支えられています。

つきましては、赤十字の活動にご理解いただくとともに、赤十字活動資金へのご協力をお願いいたします。

日本赤十字社土佐町分区
分区長 和田 守也

皆様からいただいた活動資金（募金）は、全額日本赤十字社に送金しています。その後、国内外の災害救援活動をはじめとした人道的支援活動、啓発活動等に役立てられています。土佐町への交付金は、災害に関する研修、防災用品の購入や地域における防災活動等に活用されています。



※日本赤十字社の詳細については、日本赤十字社HP
(<http://www.jrc.or.jp/>)を検索ください。

救うを託されている。

活動資金へのご協力を、より多くお願いいたします。
赤十字運動月間 5.1(Sat)～31(Mon)

寄付するあなたも赤十字です [寄付 QR]

